

こ お は な

主な記事

- 市総合防災訓練・国民保護計画2
- シリーズ③：男女共同参画社会をめざして4
- かごしま子育て支援パスポート事業6
- 後期高齢者医療制度が始まります7
- まちの話題8
- 市民の広場18



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)

総人口	52,548人(△25)
男	24,539人(△9)
女	28,009人(△16)
世帯数	22,362 (△11)
	9月1日現在()は前月比

市の面積 253.06km²

今月の紙



温かいまなざし

東市来中の生徒が乳児検診の場を利用して赤ちゃんを抱っこ。腕の中の赤ちゃんを見守る温かいまなざしは、まるで未来のママとパパのようでした。
(赤ちゃんふれあい体験教室 P17 関連記事)

No.28 平成19年9月号

発行/日置市役所
総務企画部企画課
〒899-2592
日置市伊集院町郡一丁目100番地
TEL 099 (273) 2111
FAX 099 (273) 3063
東市来支所
TEL 099 (274) 2111
日吉支所
TEL 099 (292) 2111
吹上支所
TEL 099 (296) 2111
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>



篤姫と日置 シリーズ②

薩摩藩士 有馬新七

ありま しんしち

平成二十年にNHK大河ドラマ「天璋院篤姫」が放映されるのを機に、篤姫や明治維新に関わる日置市内の人物や文化財をシリーズで紹介します。
今回は、幕末の志士として有名で、明治維新にも影響を与えたと言われる伊集院生まれの有馬新七。伊集院には、新七の墓と生誕の記念碑があります。大河ドラマ「天璋院篤姫」ではの場浩二さんが演じます。

有馬新七の生い立ち

有馬新七は文政八(一八一五)年に坂木貞常の三男として伊集院で生まれました。新七の家は伊集院の郷士でしたが、新七が幼少のときに、父が鹿児島城下の有馬家の養子になったので、鹿児島城下に移り、城下士になりました。
新七は幼い頃から漢学や国学などの学問にはげみ、天保一四(一八四三)年に藩の留學生に選ばれて江戸に派遣されました。江戸でも高い評価をうけ、江戸藩邸で講

義を行うまでになりました。
父が京都藩邸に勤務していたので京都に行き、そこで仁孝天皇の姿を拝見して天皇に対する尊敬の気持ちを強くしていきました。
嘉永六(一八五三)年にペリーが浦賀に来航します。その前後にも、外国船が日本にやってくる様々な要求をするようになり、国内が混乱してきました。こうした情勢のなか、幕府を倒して天皇中心の国を造り、外国人を追い払おうとする思想「尊皇(そのうち攘夷(じょうい))」が盛んになり

ました。学識が高く、人望もあつた新七は薩摩における「尊王攘夷」運動の中心になっていきました。

精忠組

この頃の薩摩藩には「精忠組」(誠忠組ともいう)と呼ばれる若い薩摩藩士(五十人ほど)がいました。西郷隆盛や大久保利通、有馬新七などがその中心でした。年長で学識の高い新七は、周囲に影響を及ぼし、精忠組は尊皇攘夷の思想を強くしていきます。精忠組のメンバーは、後に明治維新で重要な働きをするようになります。

寺田屋事件

藩を飛び出した新七と、新七に従う三十人ほどの薩摩藩士は、文久二(一八六二)年四月に京都の旅館の寺田屋に集まり、幕府と



有馬新七の墓

下谷口の伊集院幼稚園の隣にあります。南林寺(現鹿児島市)に建てられましたが、南林寺墓地の撤去により、昭和四十七年に伊集院に移転しました。

有馬新七生誕の碑
小城自治会にあります。ここに坂木家の屋敷がありました。



戦い始める準備をしていました。そこに、同じ精忠組の奈良原繁ら八人が藩上層部の命令で止められました。しかし、新七らは説得に応じず斬り合いとなり、新七とほか七人が死亡しました。斬り合った双方とも精忠組の同志でした。これが有名な寺田屋事件です。

新七はここで倒れましたが、その遺志は精忠組の仲間を引き継がれ、明治維新を推進する力のひとつになっていきました。

〔引用参考文献〕
『伊集院郷土誌第一部』
伊集院町



あなたの意識と備え 大丈夫ですか？

「平成十九年九月二日、吹上浜沖を震源とする地震が発生し、日吉地域で震度5強を観測。一方、大気の状態が不安定となり豪雨、降り始めからの雨量が400mmに達するおそれ」
地震による家屋の倒壊や火災発生が相次ぎ、豪雨によるがけ崩れや堤防の決壊などへの警戒も必要な状況下。
その時、あなたはどのような行動を。いざという時の判断と行動が生死を分けることになるのです。

いつ、どこでも
起こりうる大災害

日ごろの
危機管理が大切

かつてない大地震と豪雨が、同時に日置市を襲うという想定で、九月二日、日吉運動公園で市防災訓練が行われ、関係機関十二団体が参加しました。
最近では、新潟県沖を震源とする地震（七月・震度6弱）や台風4号および梅雨前線による大雨など、今年に入ってから各地で被害が発生し、鹿児島県でも台風や豪雨の被害が少なくなく、大災害はひとごとではありません。いつ、どこでも起こりうる大災害への「意識」と「備え」が大切になってきます。

防災訓練は、警報連絡を受けからの警戒本部設置や対策本部設置などの「情報伝達訓練」、家屋の倒壊やがけ崩れ、火災の発生などで負傷者が多数いるとの想定で、住民への避難誘導、消火訓練、救出訓練、炊飯支援訓練などの「実働訓練」を実施しました。
実働訓練に参加したのは、地元地区の住民約百八十人をはじめ、市消防本部や市消防団など合わせて約三百人。住民らは、いざという時に安全で適切な行動がとれるように、それぞれの



▲避難誘導訓練



▲地域住民をはじめ多くの機関が参加



▲応急救護所を開設し、市消防本部と日置郡医師会が出動

役割を確認しながら真剣に訓練に取り組み、また消防本部や消防団の訓練を見守りました。単なる訓練に終わらせることのないように、日ごろから危機管理の意識を持つことが大切です。

一人ひとりの
防災力を高める

今年七月の新潟県中越沖地震では十一人の死者が出た一方で、多くの人々が、家族や近隣住民の協力で助け出されたといわれています。
大地震の発生直後は、道路の

損壊や家屋の倒壊などで、消防や警察がすぐに現場に駆けつけることが困難になります。そこで求められるのが「自分たちの地域は自分たちで守る」という心構えと地域の組織力です。
しかし、災害時に助け合うためには、まず自分の身を守ることを一番に考えなくてはなりません。一人ひとりが防災に対する意識と知識を持ち、いざという時に行動できるよう防災力を身につけておくことが、それぞれの家庭を災害から守るだけでなく、地域全体の防災力にもつながるのです。



▲災害ボランティアセンター



▲県の防災ヘリによる救急訓練



▲市消防本部レスキューによる救出訓練

国民保護計画とは何ですか？

国民保護計画は、武力攻撃や大規模テロといった有事の際に、皆さんの生命、身体、財産を守り、被害を最小限にするためのものです。

- ◎市では、平成19年2月、「日置市国民保護計画」を作成しました。
- ◎この計画に基づき、市では、国や県、放送・運送事業者などの関係機関と連携しながら、避難・救援・被害の最小化といった国民保護措置を的確かつ迅速に実施します。

避難



国からの指示を受け、県から警報の通知や避難の指示を受けます。市では、住民の皆さんに警報伝達や避難誘導を行います。

救援



市では、避難した住民の皆さんの生活を救援するため、県などの関係機関と連携して、避難所の開設や食品・飲料水の提供、安否情報の収集などを行います。

被害の最小化



市では、県などの関係機関と協力して、ダムや発電所などの警備強化、警戒区域の設定、消火・救急および救助の活動などの措置・指示を行います。

国民保護計画については、下記のホームページでも紹介しています。

- 鹿児島県危機管理防災課 <http://www.pref.kagoshima.jp/kurashi-kankyo/kikikanri/hogo/index.html>
- 内閣官房国民保護ポータルサイト <http://www.kokuminhogo.go.jp/pc-index.html>
- 総務省消防庁 <http://www.fdma.go.jp/concern/index.html>

今月は、配偶者やパートナーからの暴力（ドメスティック・バイオレンス/DV）について掲載します。
アンケートは、「ドメスティック・バイオレンスの起こる理由」、「ドメスティック・バイオレンスの行為を受けて誰かに相談しましたか」ならびに「ドメスティック・バイオレンスをなくすための対策」についての結果を報告します。
市民の皆さん、この機会に配偶者やパートナーとの関係について考えてみましょう。

配偶者やパートナーからの暴力（ドメスティック・バイオレンス/DV）について

配偶者やパートナーからの暴力（ドメスティック・バイオレンス/DV）は、配偶者や恋人など親密な関係にある、またはあった者からふるわれる暴力のことをいいます。
これは、力で相手を支配しようとする行為であり、どのような場合であっても、許されるものではありません。時には生命にかかわる結果にもなります。また、子どもに深刻な影響を及ぼします。

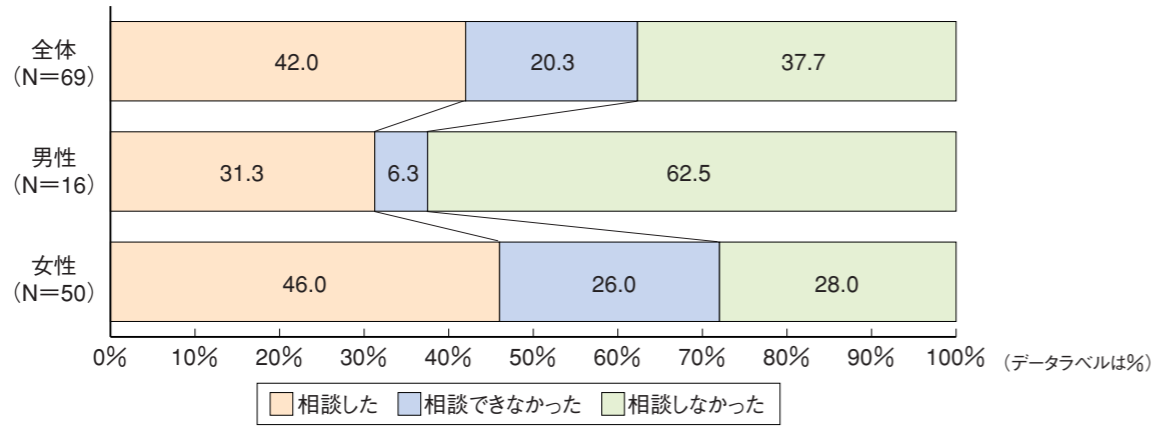
男女の経済力の格差や社会的地位の差など、男性優位の社会構造、女性を対等なパートナー

と見ない女性差別の意識、また夫が妻に暴力をふるうことを正当化しようとする誤った考え方などが配偶者やパートナーからの暴力（ドメスティック・バイオレンス/DV）を生み出す背景にあります。

【相談先】

- ◆ 鹿児島県婦人相談所
鹿児島市錦江町三番七号
TEL 222・1467
- ◆ 鹿児島県 男女共同参画センター
鹿児島市山下町一四・五〇
TEL 221・6603
- ◆ 日置市福祉事務所
福祉課子ども福祉係
日置市伊集院町郡二丁目一〇〇番地
TEL 273・2111

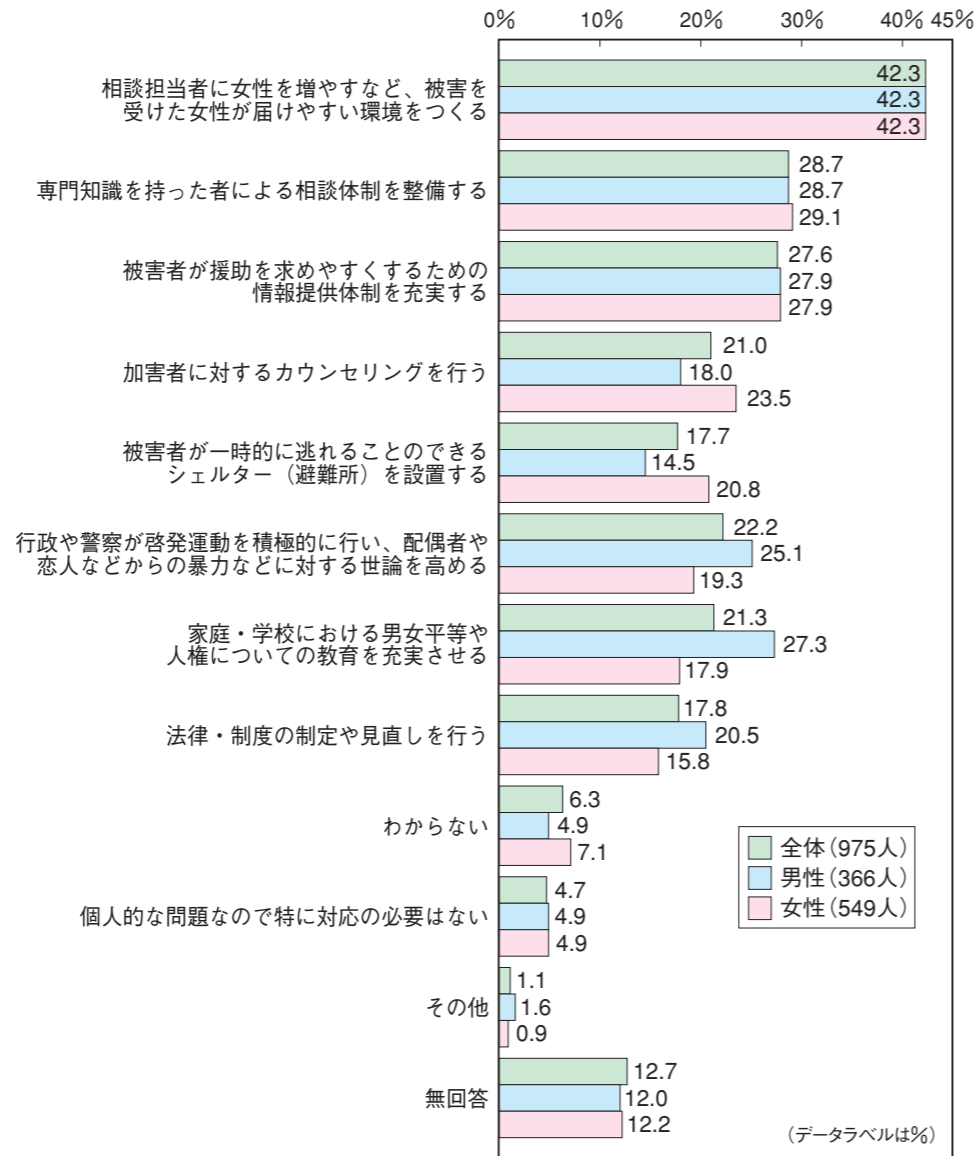
ドメスティック・バイオレンスの行為を受けて誰かに相談しましたか



- ◆ 全体では「相談した」が42%と最も高くなっていますが、「相談できなかった」「相談しなかった」の合計割合より低くなっています。
- ◆ 男女別で見ると、男性では「相談できなかった」が62.5%と最も高いのに対し、女性では「相談した」が46%と最も高くなっています。

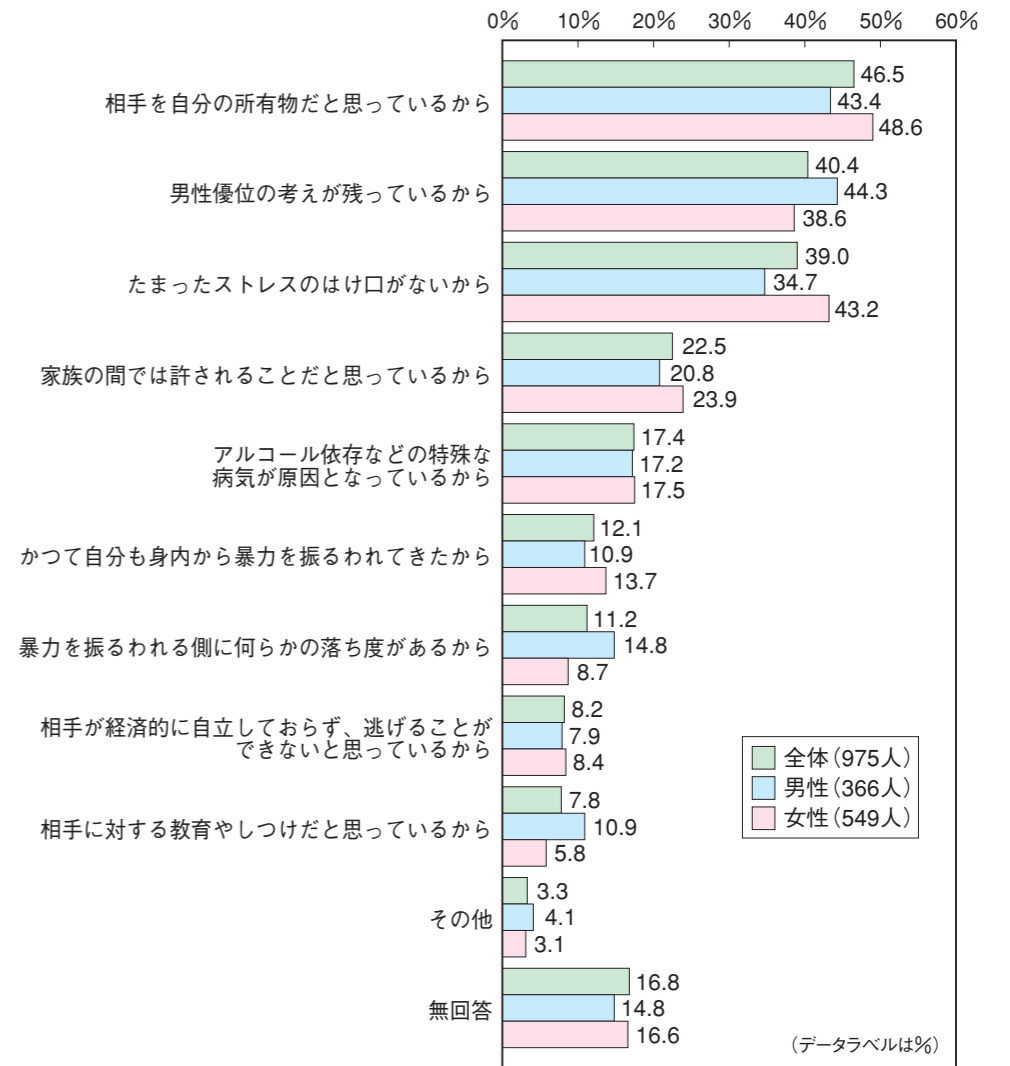
ドメスティック・バイオレンスをなくすための対策について

◆ 全体、男女とも、「相談担当者に女性を増やすなど、被害を受けた女性が届けやすい環境をつくる」の割合が最も高く、次いで「専門知識を持った者による相談体制を整備する」、「被害者が援助を求めやすくなるための情報提供体制を充実する」、「被害者が援助を求めやすくなるための情報提供体制を充実する」の順となっています。
その他に、男性では「家庭・学校における男女平等や人権についての教育を充実させる」「行政や警察が啓発運動を積極的に行い、配偶者や恋人などからの暴力などに対する世論を高める」の割合が高い傾向です。女性では「加害者に対するカウンセリングを行う」「被害者が援助を求めやすくなるための情報提供体制を充実する」の割合も高くなっています。



ドメスティック・バイオレンスの起こる理由について

- ◆ 全体では「相手を自分の所有物だと思っているから」が46.5%と最も高く、次いで「男性優位の考えが残っているから」(40.4%)、「たまったストレスのはけ口がないから」(39%)の順となっています。
- ◆ 男女別で見ると、男性では「男性優位の考えが残っているから」が44.3%と最も高いのに対し、女性では「相手を自分の所有物だと思っているから」が48.6%と最も高くなっています。男女ともにドメスティック・バイオレンスの起こる主な理由の上位3つに「男性優位の考えが残っているから」「相手を自分の所有物だと思っているから」「たまったストレスのはけ口がないから」が挙げられています。



75歳
以上の方へ

一定の障害がある方は65歳以上

平成20年
4月から

後期高齢者医療制度 が始まります!

75歳以上の高齢者を対象に、その心身の特性や生活実態などを踏まえて、新たな高齢者医療制度が創設されることになりました。老人保健制度では、国保や健保などの医療保険に加入しながら老人保健制度の対象となっていました。後期高齢者医療制度では**国保や健保などの医療保険をぬけて、後期高齢者医療制度に新たに加入すること**となります。

今までの老人保健制度との違いは？

- 後期高齢者お一人お一人が保険料を負担する必要があります。保険料は、原則として、年金から天引きされます。
- これまで、保険料の負担のなかった健保組合などの被用者保険の被扶養者だった高齢者も保険料を納めることになります。
- お医者さんにかかるとき、被保険者証と老人医療受給者証の2種類が必要でしたが、後期高齢者医療制度施行後は、独自の新しい被保険者証が1種類のみになります。

今までの老人保健制度と変わらないところは？

- お医者さんにかかるときの医療の給付については、これまでの老人保健制度と同じ給付を受けることになります。
- お医者さんにかかるときの自己負担割合は、原則として1割、現役並みの所得がある人は、3割となります。

保険料について

○保険料の決まり方

保険料は、均等割額と所得割額を合計して、個人単位で計算されます。均等割額と所得割率は、広域連合ごとに決められます。それまで被扶養者だった人、低所得者には、軽減措置があります。

○保険料の納め方

- ・年金が年額18万円以上の人 ⇒ 年金からの天引き（特別徴収）
- ・年金が年額18万円未満の人 ⇒ 個別に納付（普通徴収）

※ただし、介護保険料と合わせた額が、年金額の2分の1を超える場合は、普通徴収となります。

【お問い合わせ先（担当窓口）】

本 庁 健康保険課国保老人保健係（内線 1133） 東市来支所 保健福祉課国保老人保健係（内線 2133）
 日吉支所 保健福祉課国保老人保健係（内線 3133） 吹上支所 保健福祉課国保老人保健係（内線 4133）

11月1日から

「かごしま子育て支援パスポート事業」 パスポート申請受付開始

日置市は県と共同で、「かごしま子育て支援パスポート事業」を開始します。子育て家庭に交付されたパスポートを架け橋に、協賛店が独自の子育て支援サービスを提供することで、子育てを暖かく応援する地域づくりを進めていきます。

Q 子育て支援パスポート事業って何？

A 子育て家庭を地域全体で支援することを趣旨に、交付されるパスポートです。ステッカーの貼ってある協賛店でパスポートを提示すると、色々な子育て支援サービスを受けることができます。

Q パスポートの交付対象は？

A 妊娠中の方、または満18歳未満の子どもがいる世帯です。

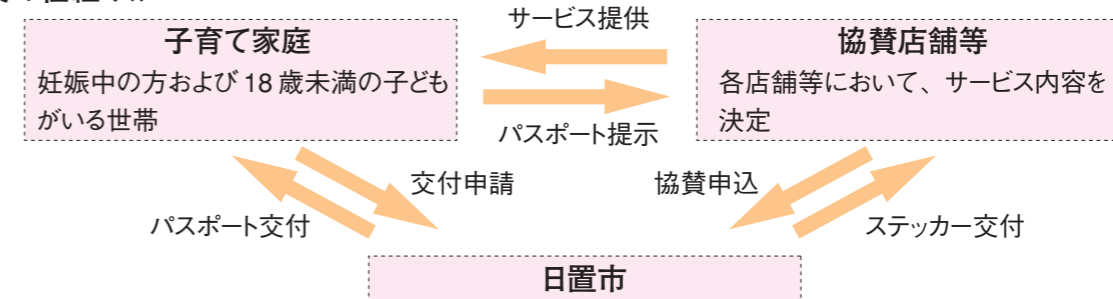
Q パスポートの交付申請手続きは？

A 担当窓口で「かごしま子育て支援パスポート交付申請書」を提出すると、住民基本台帳等で確認の上、パスポートが交付されます。詳しくは、下記の担当窓口にお問い合わせください。

Q 子育て支援サービスの内容は？

A サービス内容は、各協賛店によって異なります。サービス内容や協賛店の詳細については、今後、日置市や県のホームページ、広報ひおき10月号等に掲載する予定です。

《事業の仕組み》



《パスポートサンプル》



《ステッカーサンプル》



※ 協賛店も随時募集しています。事業の詳細、協賛申請等については、下記の担当窓口にお問い合わせください。

【お問い合わせ先（担当窓口）】

本 庁 福祉課子ども福祉係（内線 1126） 東市来支所 保健福祉課子ども福祉係（内線 2126）
 日吉支所 保健福祉課子ども福祉係（内線 3126） 吹上支所 保健福祉課子ども福祉係（内線 4126）

清掃作業で 地域に恩返し

管工事組合



▲東部地区水源地の清掃作業(日吉地域)

市内の水道専門業者でつくる日置市管工事組合(33社加盟・今村仁会長)の皆さんが八月二日、奉仕作業を行いました。これは、同組合が日ごろお世話になっている地域の方々に恩返しをしようと毎年計画されているもので、各地域の業者がそれぞれの地域の配水池や水源地の清掃を行いました。同組合ではこのほか技術研修にも取り組み、地域に貢献できる活動を進めています。



▲握手を交す鹿児島ケースの居迫大作社長(中央)

藤元工業団地に工場増設

鹿児島ケース(株)立地協定調印式

吹上地域の精密板金加工業「鹿児島ケース(株)」(居迫大作社長)が、現在操業中の藤元工業団地(吹上)内の隣接地に新たに工場を増設する立地協定を締結し、八月十七日、市中央公民館で調印式が行われました。同社は一九五八年に木工場として鹿児島市で創業し、九九年に規模拡大のため旧吹上町の藤元工業団地に移転。今回新たに約八千七百平方メートルの用地を購入。

製品を組み立てるスペースの確保や受注増に対応するための増設で、来年三月に操業する予定。工場増設にあたり十五人の新規雇用を計画し、ステンレスやアルミ加工品などの生産拡大を図る計画です。調印式には居迫社長や宮路市長らが出席。居迫社長は「顧客や地域との信頼関係を大切に、地域にも貢献できる企業を目指します」とあいさつしました。

向江町夏祭りで義援金を寄付

新潟県中越沖地震等義援金



▲市長に義援金を手渡す橋口会長

八月五日に行われた向江町夏祭り(伊集院)で集まった義援金を平成十九年新潟県中越沖地震により被災された方々へ寄付しようと、八月十五日、向江町自治会の橋口正太郎会長と夏祭り実行委員会のメンバーが市役所を訪れ、宮路市長に義援金を手渡しました。今回向江町夏祭りでも寄せられた義援金は三万九百七十八円。この義援金は日本赤十字社等を通じて被災地に届けられました。

県道美化の活動を表彰

藤元地区山茶花会県道路愛護表彰

藤元地区山茶花会(吹上)が県道路愛護県知事表彰を受け八月二十二日、藤元鹿児島地域振興局長から伝達されました。同会の活動開始は三十年ほど前。県道22号山谷伊作線の路肩に町木(当時)山茶花を植え、ドライバーの目を楽せませようと、有志が手弁当で地道に植栽していききました。「当初は幼木を植えるたびによく盗まれました」と窪田和洋会長。歳月とともに会員も高齢化し「道路がよくなった分、車の速度が早くなり、作業が危険になってきた」。それでも「この表彰を励みに、道路の美化に微力ながら貢献したい」と決意を話しました。現在、年二回管理作業を行っています。鹿児島県では県道の美化や清掃を行う団体の活動を「ふるさと道サポーター」として支援しています。お問い合わせは鹿児島地域振興局日置支所(Ⅷ273・3111)まで。

郡下、中福良自治会が地域活動推進設備を購入!

平成十九年度コミュニティ助成事業



宝くじの事業収入を利用した「平成十九年度コミュニティ助成事業」で伊集院地域郡下自治会、中福良自治会が各公民館に自治会活動を推進する設備一式を購入しました。今回の助成では、郡下自治会が健康教室やいきいきサロン教室で活用する健康増進や運動の

ための設備一式。中福良自治会が備品の老朽化により机や椅子・パソコンなどの設備一式を購入し、今後の地域活動推進に活用されます。宝くじの助成金は、このように還元され、地域づくりに役立っています。

【郡下自治会】



【中福良自治会】



外国人門下生十五人が表敬訪問

少林寺流錬心館

七月二十九日に福岡市で開かれた少林寺流錬心館全国空手道選手権大会に海外から参加した門下生が七月二十六日、市長を表敬訪問しました。訪問したのは、プエルトリコ出身で米ロサンゼルスなどで道場を開いているウイリアム・カデラリオさんと門下生のほか、ウイリアムさんの師匠でプエルトリコ副本部長を務めるアダルベルト・ロザリオさんら十五人。門下生は、伊集院地域の錬心館総本山で共同生活を送りながら心身を鍛錬。二週間の日程で滞



在し、保巖宗家から指導を受けながら昇段試験に臨み、全国大会に出場しました。

事件を風化させまい

吹上浜拉致事案広報活動

市川修一さんと増元るみ子さんが、吹上浜で北朝鮮の工作員に拉致された八月十二日、吹上浜拉致事案広報活動が行われました。活動は平成八年から鹿児島県警や沿岸防犯協力会、行政などが取り組んでいるもの。この日も炎天下、関係者五十人が参加しました。これまで「事件現場に行くのはつらい」と足を運んでいなかった市川さんの兄健一さん夫妻と、増元さんの弟輝明さん夫妻

も今回初めて参加。さつま湖近くの市道で久我県警本部長らとともに、ドライバーや同乗者にチラシを配り「事件を風化させないで」と訴え、情報提供を呼びかけました。このあと両夫妻は拉致現場を訪れ、改めて家族との再会を誓い合いました。事件から二十九年が経過。三十年目に向けて、一日も早い全容解明、全面解決へ向け、地道な活動が続きます。



▲ドライバーの励ましに笑みかきほれる拉致被害者家族ら

心躍らせ夏祭り

吹上地域各所で夏祭り

八月は吹上地域の各所で夏祭りが行われ、みこしの掛け声や屋台の匂いに誘われて、老若男女が夏の夜の祭りに心躍らせました。そこには、その祭りならではの伝統があります。

八月四日は、吹上温泉広場で温泉祭りが開かれました。会場入口には、南湯之元に伝わるからくり人形が来場者をお出迎え。全国的にも珍しい横回転の水車



▲からくり人形が出迎え、温泉広場では和太鼓演奏が盛り上げた温泉祭り



▼祭りの合図は子どもみこし。繊細な回り灯籠が魅了したえびす夏祭り



▼マレーダンスでも踊りの輪ができた納涼夏祭り。舞台裏の団員は大忙し。



る灯籠は注目を集めていました。恒例のえびす富くじも、購入者が列をなしました。同十一日は吹上町納涼夏祭り。今年で三十三回を数えるこの祭りの主催は吹上町青年団。十人足らずの団員が、ボランティアの協力で、先輩の築いた伝統をしっかりとつなぎました。吹上地域の中心で行われる大きなお祭りには、帰省者も多数詰め掛け、ふるさとの祭りを堪能しました。



響け、おやじの心意気

和田小おやじの会和太鼓演奏

八月十一日に開催された和田地区夏祭り（吹上）で、和田小おやじの会（大迫成人代表）十二人が和太鼓を演奏、父親の熱いバチさばきに大きな歓声と拍手が沸きました。

同会のおやじ太鼓は昨年の和田地区文化祭でデビュー。二回目のお披露目となった今回、二人が加わりパワーアップ。「夕飯もダレヤメも抜き」で一カ月以上猛練習してきました。吹上青松太鼓保存振興会もこのがんばりに応え、太鼓を快く



送り火が織り成す幻想的空間

北山の火振り

八月十五日、北山自治会（東市米）の納骨堂広場で、北山の火振りが行われました。これは、毎年同日に行われる無縁仏を供養するための伝統行事で百年以上の歴史があります。空が黄昏（たそがれ）色に染まる頃、五、六メートルもある孟宗竹先端の松明（たいまつ）に火が灯され、南北に大きく振られた送り火が弧を描き、夏の夜空を焦がしました。

時折、松明同士が激しくぶつかり合い、火の粉を散らすと、観客からはどよめきの声が上がっていました。

砂像制作、宝さがしに熱中

国際サンドアートフェスティバル2007



- 【第三位】 さつまおごじよ
- 【南日本賞】 かごしま香港クラブ2007
- 【商工会賞】 トークハードC
- 【青年部賞】 吹上町商工会青年部
- 【審査員特別賞】 J.C.物語
- 【ユニーク賞】 壮烈無比の薩摩武士
- 【エコ賞】 トークハードB
- 【ちびっこ賞】 上市来スポーツ少年団A
- 【遠来賞】 りんたろうチーム（指宿市）
- 【優勝】 CRAFTSMAN
- 【第二位】 重水家

六〇〇年の誇りを背負い舞う

伊作太鼓踊奉納

鹿児島県指定文化財の伊作太鼓踊が八月二十八日、湯之浦（吹上）の南方神社に奉納されました。伊作太鼓踊は現在、六つの保存会が継承しており、毎年輪番で奉納。今年も田尻保存会が七年ぶりにその任を務めました。

田尻保存会では、奉納に向けて冬から練習に取り組みました。踊りを先導するのは鉦（かね）と小太鼓を担当する中打ち四人の小中学生。着物姿で「チンチン、カコカコ」と独特の調子を着実に刻み、跳ねるように踊ります。その中打ちを囲むように、二十四人の平打ちが居並び、胸の太鼓を打ち鳴らし、一畳ほどの軍配型の矢旗をさしむほどこねらせ踊ります。

この後、二日間にわたり、多



宝寺跡や大汝牟遅神社など、四十カ所あまりで奉納されました。保存会では奉納に先立ち、二十六日に塩浜参りを行い、吹上浜の潮で、踊り子や太鼓、鉦を清めて本番に望みました。応永十三（一四〇六）年、伊作島津家四代、島津久義の田布



施攻めの戦勝踊りが起源とされる伊作太鼓踊。猛暑日の続いたこの夏。六〇〇年の誇りを背負い、今年も吹上の男たちが舞い踊りました。

平成19年度日置市秋季畜産共進会結果

■第1部 若雌（13カ月令未満）の部 最優秀賞 〔1席〕 あきこ号 馬場園袈裟吉 伊集院 〔2席〕 いくまるふく1号 東條 泉 伊集院 〔3席〕 えりか号 山下 昭一 伊集院 〔4席〕 とまか号 内山 高好 東市来 〔5席〕 みのり号 尾堂 勝哉 伊集院 〔6席〕 よしひめさち21号 今村 英晃 東市来 〔7席〕 第2あきこ号 城之下 博次 東市来		最優秀賞 〔17席〕 としみ号 今村 一弘 東市来 〔18席〕 あきこ号 飯屋 秋雄 東市来 〔19席〕 あきこ2号 飯屋カズ子 伊集院 〔20席〕 しげみ8の8号 外屋敷久徳 日吉	
■第2部 若雌（13カ月令以上16カ月令）の部 最優秀賞 〔1席〕 ふみしげ号 久保 吾郎 伊集院 〔2席〕 ゆめの号 久保 吾郎 伊集院 〔3席〕 ゆみ号 前村 時夫 伊集院 〔4席〕 ことみ号 久保 吾郎 伊集院 〔5席〕 まゆ号 松尾三千子 東市来 〔6席〕 なな号 馬場園袈裟吉 伊集院 〔7席〕 けい号 瀬戸山知子 伊集院 〔8席〕 くりり号 久保 吾郎 伊集院 〔9席〕 おきこ号 下茂 竜一 東市来 〔10席〕 なつこ号 竹内 光明 東市来 〔11席〕 あやめ号 尾堂 巧美 伊集院 〔12席〕 ゆかり3の1号 県立農大畜産部 吹上 〔13席〕 よしこ号 園頭 良子 東市来 〔14席〕 かつゆき7号 西山 益穂 伊集院 〔15席〕 やすこ号 内山 高好 東市来 〔16席〕 はづき号 宇都 隆秋 伊集院		■第3部 若雌（17カ月令以上23カ月令）の部 最優秀賞 〔1席〕 ゆうこ1号 蒲牟田静香 東市来 〔2席〕 はるか号 大山多恵子 伊集院 〔3席〕 えみり号 山之内正二 吹上 〔4席〕 みなこ号 小重 秀高 東市来 〔5席〕 さゆり号 横枕 博文 東市来 〔6席〕 かずこ1号 瀬戸山知子 伊集院 〔7席〕 さくら号 松尾三千子 東市来 〔8席〕 かなこ号 瀬戸山知子 伊集院 〔9席〕 ふくみ号 鳩野 邦重 日吉 〔10席〕 ゆうか号 北山 喜内 東市来 〔11席〕 あいり号 豊村かおり 伊集院 〔12席〕 ゆき号 榎園 洋信 伊集院	
■第4部 父系群の部 最優秀賞 ことみ号 久保 吾郎 伊集院 くりり号 久保 吾郎 伊集院 ゆめの号 久保 吾郎 伊集院 やすこ号 前村 時夫 伊集院 けい号 内山 高好 伊集院 瀬戸山知子 宇都 隆秋 伊集院			



平成十九年度 日置市秋季畜産共進会

八月二十四日、鹿児島中央畜市場で市秋季畜産共進会が行われ、市内の畜産農家が育成した優秀な和牛が出品されました。厳正な審査の結果、伊集院地域の久保吾郎さん出品の「ふみしげ号」（第二部・若雌十三カ月令以上十六カ月令の部）がグランドチャンピオンに選ばれました。

また、審査会場横では成牛の体重当競技会も行われ、惜しくもピタリ賞はありませんでしたが、参加者は成牛の体重当に一喜一憂していました。

平成十九年度日置市秋季畜産共進会の結果は次のとおりです。

私たち優勝しました！

県小学校バレーボール夏季大会

八月四日、横川体育館（霧島市）で、第五回県小学校バレーボール夏季大会が行われ、吉利チームが参加二十七チームの頂点に立ちました。

十日に吉利チーム（内村監督・選手十二人）が日吉支所を訪れ、優勝の報告をしました。

今後の活躍が期待されます。



友だちと汗を流そう

日吉地域子ども会球技大会



八月五日、暑い日差しが照りつける中、日吉運動公園グラウンドで日吉地域子ども会球技大会が行われました。

当日は、ソフトボール、ドッジボール、キックベースボールが行われ、子どもたちは球技を楽しみながら友だちとの親睦を深めていました。

伊集院剣心館



7月26日に行われた第42回全日本少年剣道錬成大会全国大会に出場する伊集院剣心館が7月23日、市長を表敬訪問しました。

育英館中学校サッカー部



7月24日から26日に行われた第56回鹿児島県中学校総体で、育英館中学校サッカー部が優勝。今年で三連覇をなすとげたことで8月3日、市長を表敬訪問しました。

僅少差で湯田校区が、5年連続の総合優勝！

B&G会長杯校区対抗水泳大会



七月十六日（海の日）、市B&G東市来海洋センターで第十二回B&G会長杯校区対抗水泳大会が開催されました。

開会式では宮路市長が「練習の成果を十分に発揮し、校区・地域間の親睦も深めてください」とあいさつ。競技者は、小学生から一般（五十歳代）までの二百三十人で、ロングビート板レース、ビート板レースなどのレクリエーション競技や自由形・背泳ぎ・バタフライの四種目で泳力を競いました。

試合結果は、小学生の部で圧

総合成績

優勝	湯田校区 (290点)
準優勝	上市来校区 (289点)
第三位	鶴丸校区 (254点)
第四位	伊作田校区 (191点)
第五位	皆田校区 (36点)
第六位	美山校区 (22点)

部門別優勝

小学生の部	湯田校区
中学生の部	上市来校区
高校生の部	上市来校区
一般の部	上市来校区

竹の子の王様 日吉緑竹

かこしま農林水産物認証緑竹初出荷式



梅雨の晴れ間に行われた緑竹初出荷式が七月十二日、吉利物産店で行われました。

テープカットの後、主催者である日吉町緑竹会長の鳩野哲盛さんが「緑竹は、もともと無農薬・有機栽培で生産しており安心・安全の認証を受けております。また、夏が旬のタケノコとして全国に広くPRしていきたいです」と話されました。

緑竹の出荷は昨年より二週間遅れましたが、高級食材として引き合いが多いということです。

名・料理長は、こうして選ぶ。

ロイヤルパークホテル日本橋料理長・緑竹視察



八月四日、ロイヤルパークホテル日本橋の洋食料理長・梅崎徳孝さんが、日吉地域の緑竹畑を訪れました。

梅崎さんは同ホテルのほか、三菱グループ迎賓館の料理長を務める傍ら、食材の場所や生産者の所まで行って自分の目で食材を考えた料理を作っていくのだそうです。

その日も、竹の子の保存法にアドバイスを出していました。



日曜参観で
親子ふれあいコンサート
日新小学校

六月二十四日、日新小(日吉)で日曜参観が行われ、二校時に体育館で岡崎勝美さんを招いての「親子ふれあいコンサート」が行われました。

岡崎さんは、視覚障害がありながら琴やギターの演奏で県内外で活躍されている演奏家。同校では、この日を「心の教育の日」と定め、全学年で道德の授業を実施し、思いやりの心について学ぼうと取り組んでいます。

当日は、児童のほか、保護者や地域住民も参加。岡崎さんの琴やギターのすばらしい演奏に聞き入っていました。



市内小学生 「書くこと」の楽しさを学ぶ

わくわく作文塾

夏休み期間中の八月二・三日と二三・二十四日、作文を書く楽しさを学ぼうと「わくわく作文塾」が開催され、市内十五小学校の児童延べ四百人が参加しました。

これは、昨年度から市教育委員会と日置地区小学校国語研究会が協力して行っている事業。本年度は、講師として市内小学校の教諭延べ七十一人が指導に当たりました。

児童らが、作文を苦手としている理由に「書くことがはつきりしない。書き方が分からない。書くことの楽しさを味わえない」などがあります。「わくわく作文塾」では、特製のワークシートを使用して、児童一人ひとりへアドバイスすることで、楽しんで書く活動を展開します。

塾では、語彙を広げる活動や比喩(ひゆ)表現、文の書き出しや起承転結の構成等を学習。

子どもたちは、夢中になって鉛筆を走らせていました。

現在、全国的に「作文力」の向上が、緊要の課題となっております。市内小・中学校でも、「書くこと」の指導に力を入れていきます。この「わくわく作文塾」を通して、児童一人ひとりが意欲や表現力を高めてくれることを期待しています。

また、次回の「わくわく作文塾(冬休み期間)」の募集は、十二月に各小学校を通じて行う予定。この塾で「作文」の楽しさを学んでみませんか？



「明くれど閉ざす」とだれもが一度は口ずさんだことがある「妙円寺詣りの歌」の暗唱大会が八月二十一日、伊集院地域の各地区公民館で行われ、地域の小中学生二百九十五人が参加しました。

これは、22番まで歌詞がある国歌を覚えることで郷土に愛着を持っている恒例行事で、今年も月色

郷土の歌を軽快に暗唱

妙円寺詣りの歌暗唱大会

コース(22番まで)五十七人、鳥頭坂コース(15番まで)三十七人、団体(22番まで)は三十五団体が完唱。今年で月色コース四回完唱の迫田美祈(みのり)さん(飯牟礼小五年)は、「この歌は小学二年生の時から覚えていて、今年も緊張せずに完唱することができました」と笑顔で話していました。

複式学級の授業充実のために

鹿大生が学習指導をアシスタント



今年五月から、複式学級を採用している市内の六小学校で、鹿児島大学教育学部の学生が学習指導をアシスタントする「T A事業」が始まりました。

複式学級は、国語や算数など一人の教師が二つの学年の授業を同時に進めなければならない。約半分の時間は、子どもたちが一人で学んだり、自分たちで話し合ったりします。しかし、複式学級だからといって学力がつかないというわけにはいきません。

そこで、鹿児島大学教育学部がある鹿児島市に隣接している市の特性を生かして、学生を補助者として生かすことができないか鹿児島大学教育学部と協議を重ね、平成十九年一月から三校で四人の学生による試行を経て、今年度五月から六校で本格的に導入しました。

五月から七月までの前期では十三人の学生がアシスタントとして活動。大学生は、教師が一方の学年を直接指導している間、もう一方の学年の子どもたちを個別に指導したり、話し合いの手伝いをしたりします。



この取り組みにより、子どもたちが戸惑うことなく、安心して学習を進め、理解が進まない児童は個別に指導を受けられるようになります。

また、給食時間や昼休みに子どもたちと一緒に過ごす学生もおり、人数が限られている小規模校の学校に活気を与えています。

一方、学生も学校現場で子どもにかかわる貴重な経験ができ、県内に数多く存在する複式学級の指導を目の当たりにできるなどのメリットがあります。

十月中旬から始まる後期は、大学三年生の教育実習も終わることから、前期よりも多くの学生が活動する予定。日置市の複式学級に学ぶ子どもたちと学生の双方にもっとメリットが広がるよう充実させていきたいと考えています。



着衣水泳を体験

住吉小学校



七月十三日、住吉小(日吉)で、衣服を着たままの状態の水泳を体験する着衣水泳教室が行われました。

これは、衣服を着たまま水に入るのがどのようなものか実際に体感してもらい、水難事故の防止を図る目的で行われています。

普段は水着で泳ぎ回る児童らも、着衣水泳だどことなく泳ぎにくいようでしたが、指導員の先生の指示に従って真剣に取り組んでいました。

これなくに？

植物標本名付け会



八月二十四日、東市来文化交流センターで、市教育委員会と市理科部会の共催により、小学生を対象とした植物標本名付け会が開催されました。

自分達で採取した植物標本や貝殻標本を持参し、植物部門に二十三組、貝殻部門に四組がそれぞれ順番で、植物、貝の指導者が各一人と小中学校の先生三人から、標本名の指導を受けていました。

帰ってきてね、吹上浜へ

子ガメ放流

花田小学校

五月下旬から七月にかけて、産卵のために吹上浜を訪れるアカウミガメ。
今年産卵したうち、花田小（吹上）のふ化場に移していた卵がふ化し八月十七日、子ガメの放流会が入来浜で行われました。
今年には長雨の影響で、ふ化したのは八十二個のうち四十九個。六月中旬に産卵された卵は六十二日かけて、体長五センチほどの子ガメとなり、砂中から顔を出します。

放流会には花田小児童のほか、帰省中の家族連れなど百二十人ほどが参加。亀の生態を説明され、早速海岸へ。
海岸では一人ひとりに子ガメが手渡されました。はじめは恐がりですが、「かわいい」「爪がある」と熱心に観察していました。

子どもらは海岸に並び、名残惜しうに子ガメを手離し、海へ懸命に向かう後姿に「がんばれ」と応援していました。



吉利冷水地区子ども会

八月十八日早朝、親子四十人が集まり日吉地域吉利の冷水海岸で、子ガメ放流を行いました。
子ガメのふ化から放流と海ガメの一生を守りつづけているウミガメ保護監視員の松田清市さんは「命の大切さを伝えたい」と話します。子ガメを手放した子どもらは「また帰ってきてね」と声をかけ、見送っていました。



このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときに、お申し出ください。

おめでとう

8月受付分（敬称略）

伊集院地域

(出生児)	(保護者)	(自治会)
松下 綾夏	大典	徳重東
木山 菜実	孝茂	猪鹿倉
坂元 美来	将也	瀬戸内
脇 ひより	博行	妙田寺五区
尾立 勇太	真猛	瀬戸内
林 優杏	稔	上土橋
小濱 一朗	氏文	中央通
奥 海斗	仁	恋之原
別府 芽菜	俊一	猪鹿倉
南谷 采那	龍太郎	上神殿
大茂 風雅	浩	妙田寺七区
田中 空	直弥	天神馬場
花立 愛梨	和弘	つじヶ丘二区
山口 晴生	弘文	徳重東

東市来地域

(出生児)	(保護者)	(自治会)
末山 夏恵	龍三	川北
久木崎 夏帆	穂	杉之迫
宮前 篤史	昭和	元湯
平山 夕空	慎作	田之湯
脇 優奈	博貴	杉之迫
今辻 和真	幸樹	元湯

日吉地域

(出生児)	(保護者)	(自治会)
福田 真妃	稔	熊野
井尻 珠優	秀一	草原

吹上地域

(出生児)	(保護者)	(自治会)
前田 紗希	健作	南湯之元
中園 良依	美華	下田尻
田重田 葵志	賢	川久保
湯ノ口 潤	徹	東本町
田原 瑛斗	健二	北湯之元

伊集院地域

(故人)	(享年)	(自治会)
徳富由紀子	52	妙田寺二区
中村 貢	77	下方限
東 光雄	67	つじヶ丘一区
東 孝男	77	麓東
田中 トヨ	90	清藤
赤塚 梯二	70	猪鹿倉
東 行秀	88	下土橋
東 マナブ	101	下神殿四区
西 ミサ	97	野田
宮下ミヤ子	64	麦生田下
濱島 勲	84	上神殿
有馬キミ子	60	郡内
宮内 紀義	67	大田下
山之内シヅ	89	飯牟礼下

おぐやみ

8月受付分（敬称略）

伊集院地域

(故人)	(享年)	(自治会)
早川 静	90	南区
牛飼ルリ子	72	中区
財部ハルエ	93	青松園
久山 辰夫	79	草原
中原 久	99	西郷
富ヶ原幸子	83	日新
北野 一弘	62	山田

日吉地域

(故人)	(享年)	(自治会)
宮前 敏	58	丸牧
坂元 チラ	90	秋光園
平田 フク	93	坂之下
竹下 純忠	62	丸牧
松尾 キミ	83	梅木
福留ハツミ	90	梅木
上園 誠	43	柿之迫
久保 廣二	95	秋光園
北園ノブ子	80	皆田東
荒木 末満	74	向湯田
南郷 兼秋	89	赤崎
内田ミヤ子	76	赤崎
米丸 貞義	84	田代
前田 實孝	66	元湯
東福 徹朗	74	元湯

吹上地域

(故人)	(享年)	(自治会)
内村ミサエ	91	入来
坂口シヅエ	84	下与倉
實吉 弘道	80	窪田
上園ハナ子	85	原園
上村 暢男	90	上田尻
大迫 正人	54	南宮内
窪園 満藏	89	中和田
横道ミツエ	77	上与倉
窪田 昭三	79	下中之里
松澤 次義	57	中田尻
山之内シナ	94	松下

川って楽しいね

湯之浦川に住んでいる生き物調査

日ごろ見慣れた川の生態に接しようと八月九日、吹上地域で「湯之浦川に住んでいる生き物調査」が行われました。この調査は、農業用取水堰建設を前に、川の生態系を知ろうと鹿児島県地域振興局農林水産部日置支所などが計画したものです。
調査は特別養護老人ホーム喜楽奈村裏の湯之浦川で実施。地元北湯之元の子ども十人をはじめ、自治会の壮年らも参加しました。



きれいなままの川を未来へ

江口川に住んでいる生き物調査

七月二十二日、東市来地域の養母で江口川に住む生き物調査が行われ、地元小学生や住民二十五人が参加しました。
これは、市と県が企画した農業用水の取水堰改修に伴う生態系調査で、これを機会に地元の子どもに自然環境や取水堰改修の必要性を理解してもらおうというもの。
県担当者からの説明を受けた後、川に入り、思い思いに動き回って魚や川底に住む生き物を調査しました。
カワムツやドンコ、カニ、ヤゴなどを捕獲した参加者は、地域の自然や生き物に直接触れることで、自然環境の大切さや美しい川を後世に残していく必要性を改めて実感していました。



中学生がママ・パパ体験 命の尊さを実感

赤ちゃんふれあい体験教室

八月二十四日、東市来保健センターで「赤ちゃんふれあい体験教室」があり、中学生十五人が参加しました。
これは、中学生が乳児や母親とのふれあいを通して、命の尊さや家族のあり方を考え、母性・父性の土台を育む機会とすることが目的に市で企画したものです。
妊娠シミュレーター体験や人形を使つての抱っこ、オムツ変えの練習をした後、実際に赤ちゃんを抱っこさせてもらうと、人形とは勝手が違い悪戦苦闘。それでも時間が経つにつれ、赤ちゃんを抱くその顔からは笑みがこぼれていました。
東市来中二年の丸山智丈（ちひろ）さんは「生後数カ月の赤ちゃんがデリケートでびっくりした」周りのいろんな人に守られて、一つの命が生まれてくるのが印象に残った」と振り返りました。



新潟県中越沖地震等義援金について(お礼)

七月十六日に発生した平成十九年新潟県中越沖地震により被災された方々のために、日置市役所本庁・各支所窓口にて義援金箱を設置しましたところ、二十四日間の募集期間で五万七千七百六十七円にものぼる義援金をお預かりしました。
新潟県中越沖地震義援金として、八月十七日に日本赤十字社新潟県支部へ振り込みました。
ご協力いただきました市民の皆様方、本当にありがとうございました。

ギャラリー 私の作品展
『薩摩狂句』

池畑 哲也さん(55歳) 吹上町中原

吹上で「亀寿し」を営んでいる池畑さんは、平成17年から薩摩狂句を始め、県のがごい会や吹上のさざなみ会などのほか多くの会に参加し、毎月20余りの句を作っています。池畑さんは雅号「池畑鉄亀」として、これまでもMBCやのがごい会などで入選。「薩摩狂句は、五・七・五の字数でいかに表現するかが難しく、また楽しいところ。会では月1回の勉強会で、作った句を選者にアドバイスしてもらいます。これから会員との交流を大切にしながら続けていければいいですね」





ウォッチまちな文化財 28

石谷高久墓碑 (伊集院地域)

JR伊集院駅の裏手に室町時代の武将石谷高久の墓碑があります。高久は伊集院を支配していた伊集院氏7代熙久によって暗殺されました。このことがきっかけで熙久は伊集院を追われることとなります。

応永24(1417)年に、熙久の父の頼久は、島津本家当主久豊と戦い、和解の引き換えに領地であった石谷(現鹿兒島市)を久豊に譲りました。後に、石谷は町田高久の領地になりました。このことから町田高久は、石谷高久とも名乗るようになったようです。

熙久は石谷を取り戻そうと考え、宝徳元(1449)年に高久を一宇治城(現城山公園)に招き、妙円寺山門前(墓碑のある場所)で暗殺しました。これに怒った島津本家当主忠国は、翌年に一宇治城を攻め、これを包囲しました。力尽きた久豊は肥後(現熊本県)に逃げ、200年に及んだ伊集院氏による伊集院支配が終わりました。

この墓碑は石谷高久の子孫町田久祖が文化9(1812)年に建てたものです。

〈引用参考文献〉『伊集院町史』伊集院町教育委員会



小さい頃から歌やダンスが好きで、二年生の時から歌手になりたいと思うようになりました。それはテレビに出ていた歌手はたくさん歌が歌えていなあと思ったからです。学校でも音楽の時間が大好きで、月に決まっている歌を歌うのがいつも楽しみです。七月の「カントリーロード」という曲は、私が好きな曲です。

一年生の時から剣道をしています。体力づくりはもちろん、礼儀や規律を学ぶことができるので今も続けています。それと、自分で歌詞を書いたり、曲を付けて歌ったりして、家でも歌やダンスの練習をしています。これから家や学校で



夢チャレンジ

歌手になりたい！

いきいきひと

シリーズ28

昭和二十一年、自転車屋として創業した田代モーターズ。田代さんはお父さんが創業した会社を引き継ぎ、現在は自動車の販売や整備などを行っています。現在の役職は、消防団日吉方面団長、市商工会専務理事、日吉地域観光特産品協会長、日吉町せつべとべ防犯パトロール隊長など。地域の安全を守ることも地域の発展や振興に尽力されています。

安全な地域づくりについては、「消防団の活動はもとより、昨年十一月に発足した防犯パトロール隊も重要な役割を果たしています。現在の隊員は八人。週三回、日置と吉利の二班に分かれ青パトで巡回。主に小・中学生の下校時間帯を狙い地域の安全を呼びかけています」と話します。日吉地域の観光に関しては、「今年七月、京セラドーム大阪で行われた『かごしまファンデー』に、日吉地域観光特産品協会としてブースを出しました。生活改善グループの加工品(ふくれ菓子、チマキ、かからん団子)や緑竹など、出品した日吉地域の特産品はほとんど売れて大盛況。また当日は関西吉利会のメンバーも応援に駆けつけていただき、感謝しています」と地域をPRできたことや関西吉利会との交流を振り返ります。

趣味はゴルフ。様々な役職で多忙な中、行事がない日曜日などに地域のゴルフ仲間と一緒に楽しんでいます。人との交流を大切に、地域の安全や振興に努める田代さんからは、地域をこよなく愛する気持ちが伝わってくるようでした。

地域の安全を守り 地域振興に尽力



たしろ こうじ
田代 幸次さん[61歳]

日吉町日置(熊野自治会)

- 田代モーターズ経営
- 日置市消防団日吉方面団長
- 日置市商工会専務理事
- 日吉地域観光特産品協会長
- 日吉町せつべとべ防犯パトロール隊長

元気のあるお子さんの写真を募集しています。

市内在住の6歳以下のお子さん
①氏名②生年月日③保護者氏名④お子さんの近況、お子さんのコメント
⑤広報へのご意見⑥連絡先を添えて、市役所総務企画課企画課(住所は未だまでお送りください)。

わんぱく直送便

北山 孔貴くん(6歳3か月)
そよかちゃん(2歳)

父 貴憲さん 母 あすみさん (伊集院町郡)

■おかあさんから
2人なかよくお互いのまねっこばかりして遊んでいます。かわいくておもしろい2人。これからもお父さんとお母さんを笑わせてね。



大西 早苗さん(伊集院町下谷口)

高齢者叙勲 「旭日双光章」を受章

高齢者叙勲は、国家または公共のために功労のあった方のうち、八十八歳になられた方に授与されるものです。市内では、大西早苗さんが、県および日置地区の高齢者クラブ連合会など長年にわたり老人福祉の増進に尽力されたとして、旭日双光章を受章され、八月二日には、市役所で伝達式が行われました。

ご功労・ご功績に対し、心から敬意を表し、晴れの受章をお喜びいたします。